

# 校内研修

## 主体的に考え、対話的に学んでいく生徒の育成



— 学校図書館を活用した課題解決的な  
学習過程の充実を通して—

昭和村立昭和中学校

# 1 本校の実態

## (1) 研修の実態

平成28年度 校内研修「効果的な言語活動の活用」(他教科)

2本立て

+

「図書館を活用した授業実践」  
(国語、社会、理科)

学校全体で計画的にやるべき!

平成29年度 校内研修「図書館を活用した授業実践」(全職員)

ただ本を使うのではなく、

**課題解決的な学習**において、**主体的に考え、対話的に学ぶために**使う!

## (2) 図書館活用の実態

28年度当初 意図的・計画的に図書館機能や書籍を  
活用した実践経験者は全くいなかった。

図書よりインターネット  
のほうが使いやすい!

授業で使える本は  
あるの?

国語科でやれば  
いい・・・。

効果はあるのか?

### (3) 生徒の実態

#### ① 学び方

- ・ 全体的に素直であるが、個人差が大きい。
- ・ 指示や課題をまっ受け身型の生徒が多い。

#### ② 図書館の活用

- ・ 図書館の利用に個人差がある。
- ・ 学習と図書が結びついていない。

生徒にもっと自主的、対話的に学ばせたい！！

自主的に本を活用してほしい！

## 2 実践の概要

【学校図書館を活用した授業づくり】

図書年間指導計画の作成

情報リテラシー計画の作成

校内研修  
(一人1授業)

授業で使えるような資料収集  
(県立図書館・近隣図書館との連携)

図書館事務員との連携

校内研修便りの発行

教員用図書便りの発行

**土台**

【生徒が自ら本を手にする図書館づくり】

図書館の環境整備

朝の図書館読書

図書館新聞の発行

ビブリオバトル

朝・昼休みの貸出

# (1) 生徒が自ら本を手にする 図書館づくり



# ① 図書館の環境整備

## 本棚の少ない第1図書室



## 荷物置き場となっていた 第2図書室



# 第1図書室（読み物）

分かりやすく、興味を引く掲示。  
居心地のよい場所へ。



## 第2図書室（調べ物）

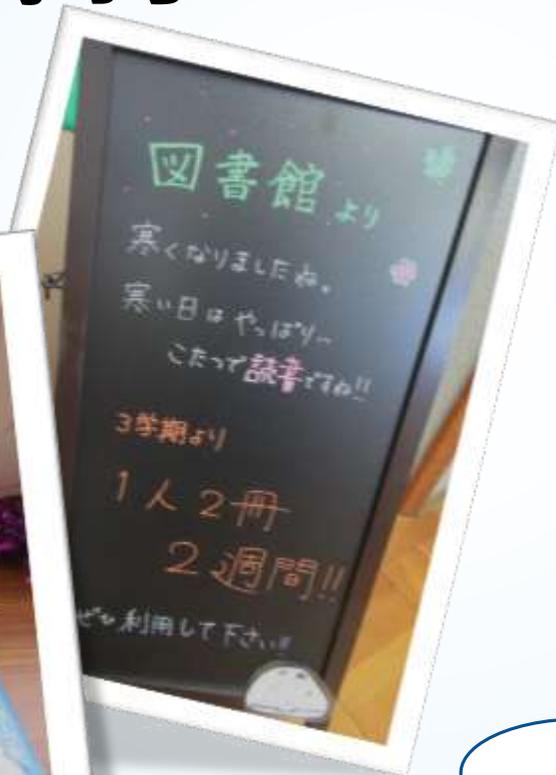
授業の調べ学習で使う本を中心に配置



## ②生徒に本を手にとらせるための工夫

### ★興味を引く掲示

### ★図書館での朝読書



「朝図書館に行くようになってから、本を借りるようになりました。」

# ★委員会の活性化

合い言葉は『みんなで創る図書館プロジェクト』



掲示の工夫



図書新聞の発行

イベントの実施



# ★他教科との連携

←図書館の本の紹介を理科の教員が書き、理科室に掲示

学活で紹介された本のコーナーを設置。

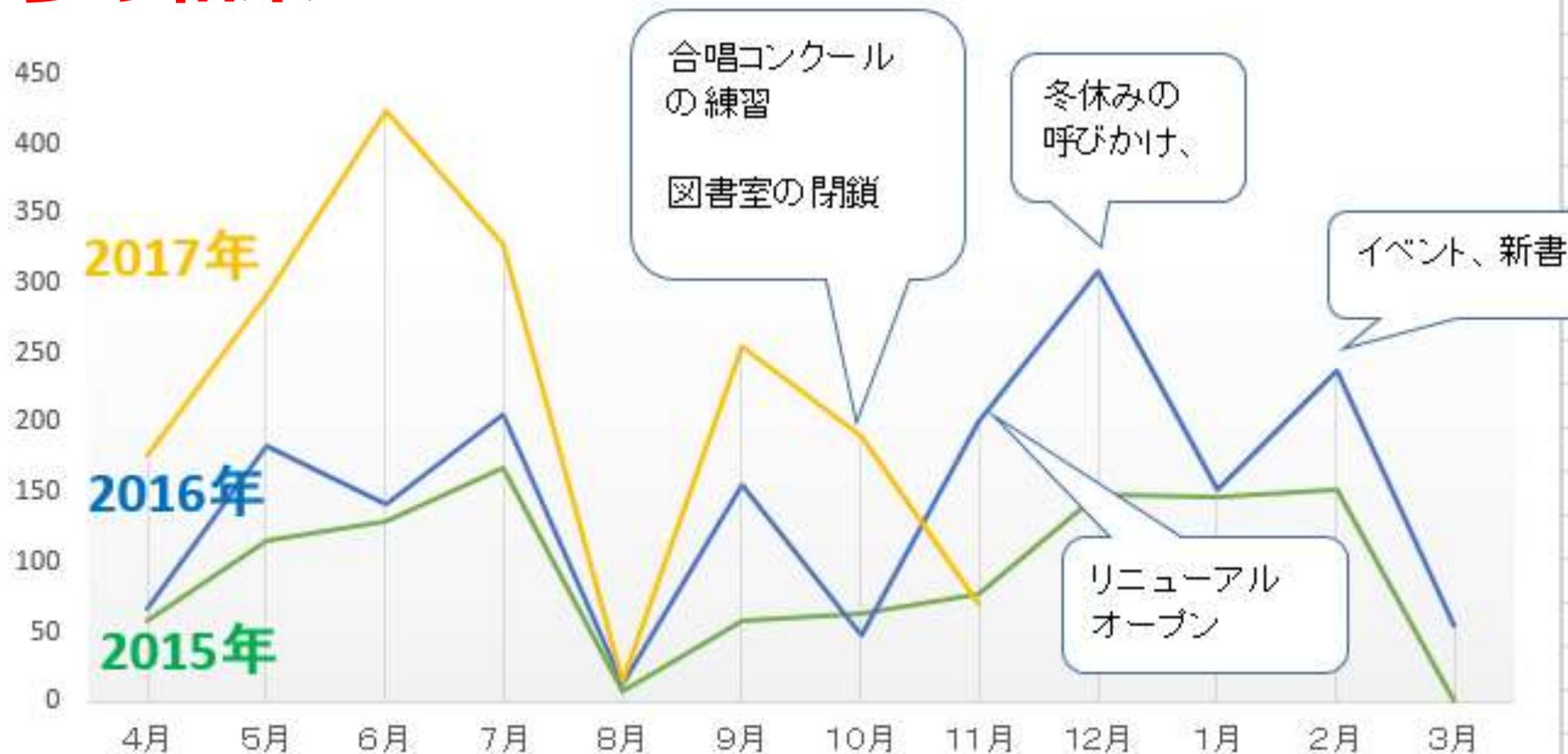


理科担当と連携して、化石コーナーを設置。(石も)



これらの結果...

図書月別貸出冊数



図書館の利用者数が大幅に増え、生徒が図書館を利用するのが**当たり前**になってきた。

## (2) 学校図書館を活用した 授業づくり



①

# 計画的な取り組み

## ★年間指導計画★

図書館活用年間計画表（年計への位置付け）

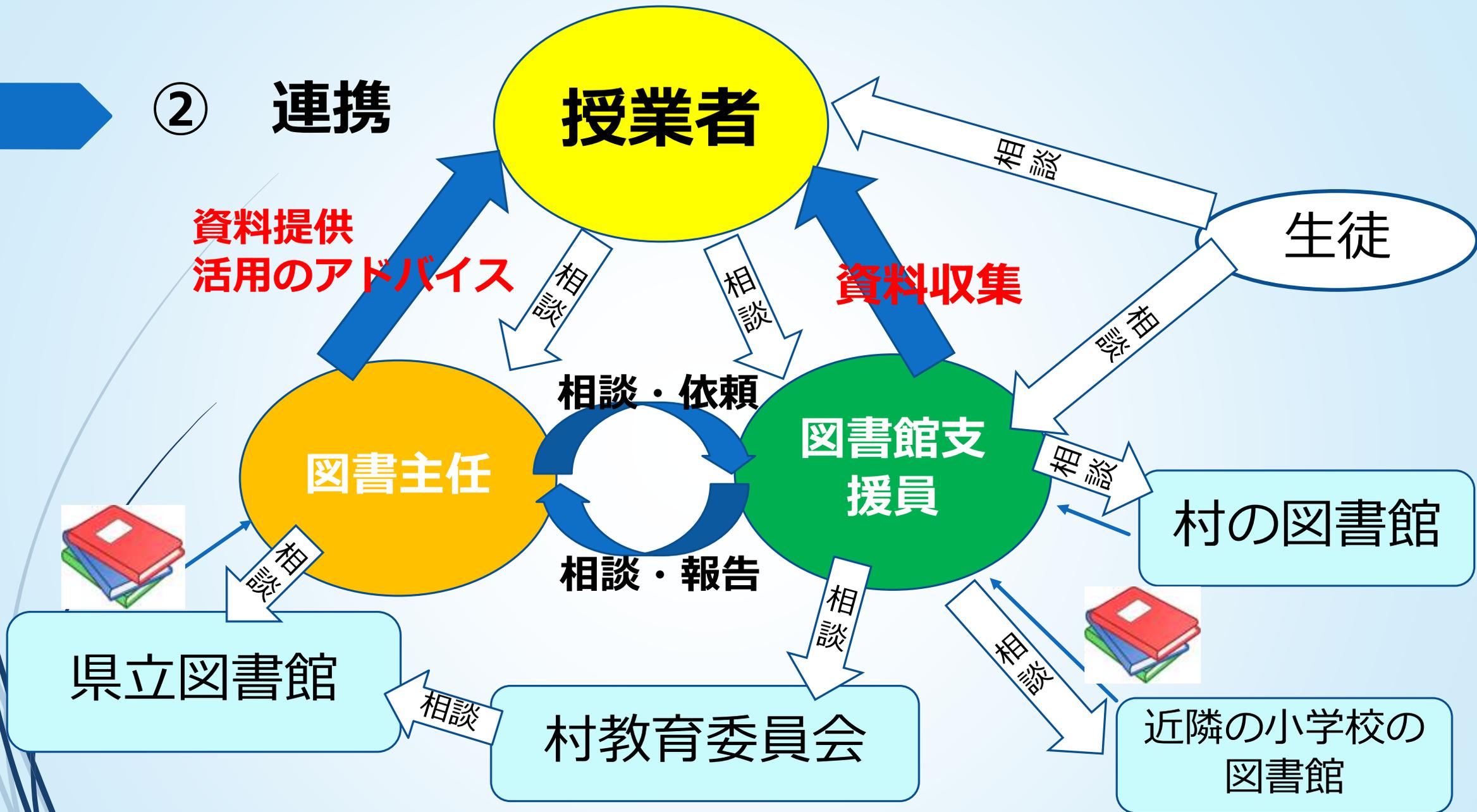
は県立図書館の貸出用の本です。

	国語	社会	
第1 半年 年	<p>○6月 各単元での読物の感想調べ（国際理解） ○4月 『朝の川〜』巻の道草で描かれた神々の本を参照。 <b>○6月</b> 『調べたことを整理して、わかりやすく』レポートの資料集め</p> <p>○7月 『感動的』を思い出し、自分の好きな本を紹介する。 <b>○10月</b> 『古典に学ぶ』『竹取物語』時代背景を調べる。関連する資料を調べる。 『故事成語』 故事成語を調べる。</p> <p>○1月 『多岐的な視点で内容を読み解く』いろいろな視点の視点を読み解く。 ○2月 『この小さな地球の上で』 天候を知る。地理的側面について情報収集する。</p>	<p>谷川俊太郎の本『朝』 神の本（巻末）</p> <p>百科事典 第2巻 4 百科事典A 37冊 5 百科事典B 50冊</p> <p>『竹取物語』 2冊 『故事成語』 関係 9冊</p> <p>国策の本 多数 環境の本 多数 手塚治虫の本 多数</p>	<p><b>○5月</b> 【地理】 『世界のさまざまな生活と環境』 各気候帯の地域の人々の生活の様子を本で調べる</p> <p>冊なし</p> <p>1 9 国際理解A 37冊 2 0 国際理解B 50冊</p> <p><b>○6月</b> 【歴史】 『世界の古代文明と宗教のおこり』 古代文明や宗教に関する資料を調べ、当時の様子をつかむ。</p> <p>『なぞ不思議ワールド古代文明・神々のなぞふしぎ 第2Ⅱ』 『国際理解に役立つよくわかる世界の宗教 キリスト教』 『国際理解に役立つよくわかる世界の宗教 ユダヤ教』 『国際理解に役立つよくわかる世界の宗教 ヒンズー教』 『国際理解に役立つよくわかる世界の宗教 シク教』 『国際理解に役立つよくわかる世界の宗教 仏教』</p>
	<p>○6月 各単元での読物の感想調べ（国際理解） ○4月 『さつげんたの巻』 自分の好きな本を紹介する。 <b>○9月</b> 『牧草子』 <b>○10月</b> 『平家物語』 源平の争いに関する本を参考に時代背景を調べる。 <b>○11月</b> 『詩』</p>	<p>古本の本 神の本</p>	<p><b>○6月</b> 【地理】 『世界と比べた日本の地理的特色』 ・自然災害と防災について、関連する資料を調べ、対策を考える。 ・世界の資源やエネルギー問題について資料を調べ、再生可能エネルギーの特色を知る。</p> <p>『日本の災害史 火山噴火』 『日本の災害史 地震・津波』 第2巻 『日本の災害史 気象』 『世界と日本のエネルギー問題』 2セット</p> <p><b>○10月～11月</b> 読書</p> <p>『産業に関する本』（テーマ毎に配架） 多数 第2巻</p> <p><b>○1月</b> 【歴史】 『開国と近代日本の歩み』 明治維新と神皇正統記について調べるとともに、富岡製糸場について資料からまとめ、日本の近代化について知る。</p> <p>『富岡製糸 漫画』 5冊 『富岡製糸 絹の国ぐんま』 30冊 第1巻</p>
第2 半年 年	<p>○6月 各単元での読物の感想調べ（国際理解） ○4月 『水のはろひ』 『水のはろひ』</p>	<p>○10月 【公民】 第3章 現代の民主政治と社会 国の政治の課題について新聞やインターネットを通じ、資料を収集させ、比較や話し合いなどを通して、多面的・多角的に考</p>	<p>6 0 政治 19冊</p>

# ★メディアリテラシー指導計画★

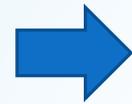
	Ⅱメディアの使い方	Ⅲ活用の仕方	Ⅳまとめ方
<p>○学習方法を考える。</p> <p>○情報メディアの種類や特性を知る。</p> <p>○図書館の役割を知る。 ～図書館オリエンテーション～</p>	<p>Ⅱ-① 図書館、図書資料・インターネットの利用の仕方を知り、活用している。</p> <p>授業で習得するスキル</p> <p>○図書館の利用の仕方 【4月:国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分類の仕組み</li> <li>・配架の仕組み</li> <li>・利用の仕方</li> </ul> <p>○メディアの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参考図書</li> <li>・国語辞典・漢和辞典</li> <li>・ことわざ辞典 【国語】</li> <li>・新聞・雑誌 【国語】</li> <li>・コンピューター 【技術】</li> </ul> <p>Ⅱ-② 図書館、図書資料・インターネット等を自分の目的に合わせて活用している。</p> <p>授業で習得するスキル</p> <p>○図書館の利用の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目録の種類</li> <li>・パソコンサービス</li> </ul>	<p>Ⅲ-① 課題の設定や情報収集、整理分類の仕方を知り、活用している。</p> <p>授業で習得するスキル</p> <p>○課題の設定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージマップ(発想シート)</li> <li>・マトリクス 【5月:国語レポート】</li> </ul> <p>○図書資料の情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報カード(引用と要約)【国語レポート】</li> <li>・百科事典の特徴と調べ方</li> </ul> <p>○整理・分析の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グルーピング ・ラベリング【国語レポート】</li> <li>・ナンバリング ・図式化</li> <li>・三角ロジック(論理的に) 【10月国語:玄関扉】</li> </ul> <p>○インターネットの検索の仕方</p> <p>○情報モラル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・著作権、参考文献の書き方、引用の方法等</li> <li>・情報の吟味</li> </ul> <p>Ⅲ-② 有効な情報収集の仕方や整理の仕方を知り、活用している。</p> <p>授業で習得するスキル</p> <p>○課題の設定の方法 【7月:国語プレゼンテーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレインストーミング</li> </ul>	<p>Ⅳ-① まとめ方やその方法を知り、まとめている。</p> <p>授業で習得するスキル</p> <p>○レポートの書き方【5月:国語レポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的な文章を書く</li> </ul> <p>○意見文の書き方【2月:国語意見文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主張といくつかの根拠をつなげる</li> </ul> <p>○新聞の書き方【3月:国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・逆三角形型</li> </ul> <p>Ⅳ-② プレゼンテーションの仕方を知り、自分の目的に合わせてまとめている。</p> <p>授業で習得するスキル</p> <p>○プレゼンテーションの仕方 【国語】</p>
中 1		<p>★課題解決のプロセス(この中でつけた力)</p> <p>○課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマを絞る</li> <li>・テーマを広げる</li> <li>・テーマをまとめる</li> </ul> <p>○情報を集める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べ方を知る</li> <li>・百科事典を使う</li> <li>・キーワードを選択</li> <li>・情報の特長の理解</li> </ul>	<p>★まとめ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート</li> <li>・論文</li> <li>・新聞</li> <li>・模造紙</li> <li>・パワーポイント</li> <li>・スピーチ</li> </ul> <p>★まとめを補助する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピラミットチャート</li> <li>・原稿用紙の書き方</li> <li>・レジメの作り方</li> <li>・設計図</li> </ul>

## ② 連携



### ③ 活用方法

関心を高める



**英語** (“行ってみたい”“食べてみたい”から、話したいと思わせる)  
**理科** (宇宙の学習をする前に、疑問に思っていることを調べる)

考えを深める



**保健体育** (教科書には載っていない、防災対策について知る)  
**理科** (体について学習した後で、発展した疑問を解決する)

学習を身近にする



**社会** (村の防災対策を知り、他の自治体と比べる)  
**学活** (色々なジャンルの本に触れ、読書を身近に)  
**国語** (故事成語を勉強した後に、生活での使い方を知る)

## ④ 活用における留意点

★調べる必要感のある課題を設定する

仮説をたてる



グループで本を囲んで  
比べる・選ぶ・まとめる

# ★提供する資料を精選する

1班に2～3冊程度で、  
困んで相談できるように！

付箋を活用して時間や調  
べるレベルを調整

追加資料  
コーナー



★あくまで教科のねらいに迫る手立てにすること

**調べることに時間を使い過ぎない**

**活動の目的を明確に、シンプルにする**

### 3 まとめ

#### (1) 生徒の実際

11月13日のアンケートより

- ・1冊も読んでない生徒が極端に減った。
- ・図書を学習で使う良さについて以下のような感想を持っている。

**正しいことが書いてあり、確かな情報が得られる。(1年生)**

**本を使うとその事だけでなくみているうちに他の事も覚えられる。(2年生)**

**たくさんの情報を色々な視点から知ることができる。(2年生)**

**調べるのに時間がかかるので、ゆっくりと頭に入って、覚えやすい。(3年生)**

**ずっと見ていられる。証拠になる。(3年生)**

**簡単に分かりやすくかかっているものもあれば、難しく書いてある本もあるから、自分のレベルに合わせられる。(3年生)**

## (2) 教員の実感

11月13日のアンケートより

- ・ 図書館を授業で活用することについて、ほとんどの教員が効果的であると答えた。

興味、関心が高まり、自分で解決しようという姿が見られるようになった。

読解力や比較したり、まとめたりする力をつけられる。

生徒と図書館の距離が近くなり、活用することが普通になった。

情報の信頼性が高く、よくまとめられているため、中学生には使いやすい！

協働的で対話的な学びが必然的に生まれる。

### (3) これからの図書館活用について

- 教科によっては、まだ有効性がわからないものもある。



**授業のねらいをよく吟味し、図書館活用が効果的な教科・単元で、年に1回または教科で1回など計画的に活用していく。  
(そのことで準備の負担も軽くなる)**

**調べたり、比較検討したり、まとめたりする力の指導を計画的に行っていく。**